



# 岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

平成 30 年 3 月 30 日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2018 年第 12 週  
(3/19~3/25)

- インフルエンザの患者報告数は減少し、すべての保健所別管内で定点当たり 10 人を下回ったことから、県内のインフルエンザ警報は解除されました。
- 小児科定点からの感染性胃腸炎の患者報告数は岐阜市、西濃保健所管内で多くなっています。
- 基幹定点からのロタウイルスによる感染性胃腸炎の報告は、3 月に入り多い状態が続いています。

## ■ 定点把握対象疾患の発生動向（インフルエンザ 定点:87 か所、小児科定点:53 か所、眼科定点:11 か所、基幹定点:5 か所）

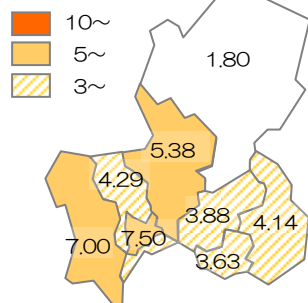
### ● 警報・注意報レベルの保健所がある疾患

レベル	疾患名	基準	該当保健所（定点当たり報告数）
警報レベル	なし	—	—
注意報レベル	なし	—	—

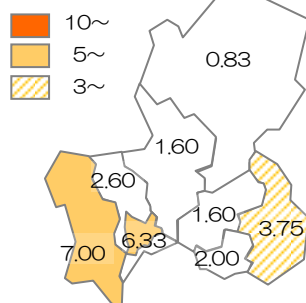
※定点当たり報告数が一定の基準を超えた場合、保健所単位で「警報・注意報レベル」を発信しています。  
警報レベルは大きな流行が発生または継続していると疑われることを、注意報レベルは流行の発生前であれば今後 4 週間以内に大きな流行が発生する可能性が高いこと、流行の発生後であれば流行が継続していると疑われることを指します。

### ● 注意したい感染症の保健所別流行状況（地図中の数値は定点当たり報告数）

<インフルエンザ>

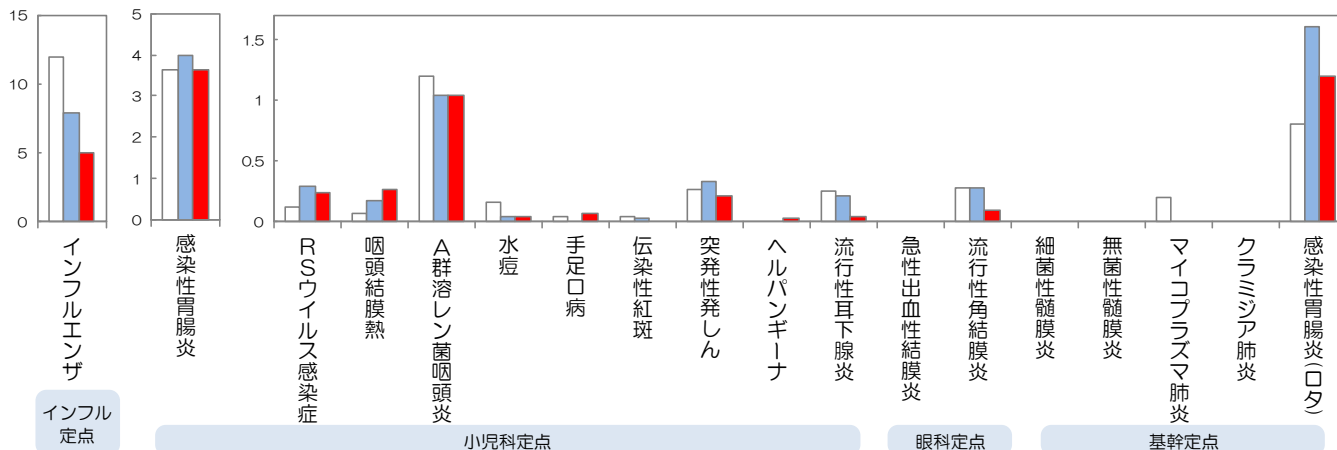


<感染性胃腸炎（小児科定点）>



### ● 直近 3 週の推移

□ 前々週 □ 前週 ■ 今週（縦軸は定点当たり報告数）



## ■ 全数把握対象疾患の発生動向

### ● 今週届出分

- 1 類感染症：なし
- 2 類感染症：結核 7 例
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1 例
- 4 類感染症：レジオネラ症 1 例
- 5 類感染症：カルバパネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1 例、侵襲性肺炎球菌感染症 1 例、梅毒 2 例

全国情報は国立感染症研究所感染症疫学センターの HP をご覧ください。  
感染症発生動向調査週報（IDWR） <https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

## ■ トピックス

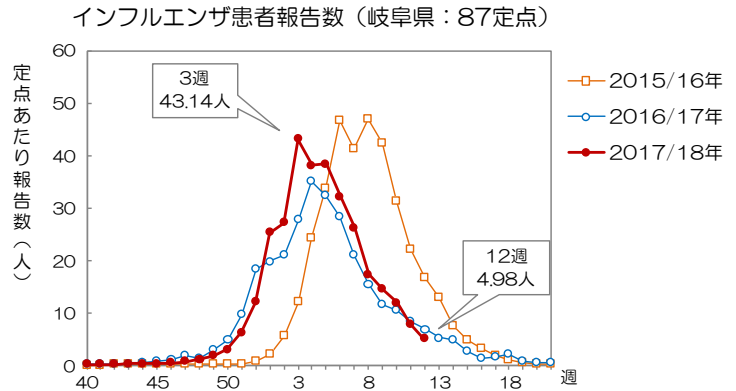
### ● インフルエンザ

#### ◇ 県内のインフルエンザ警報は解除されました

県内のインフルエンザ定点医療機関からのインフルエンザ患者の報告数は、第3週をピークに減少し、第12週は定点当たり4.98人となっています。

また、保健所別の患者報告数もすべて定点当たり10人を下回り、1月12日に県内に発令されたインフルエンザ警報は解除されました。

県内の流行は終息に向かっていますが、今後もしばらくは動向に注意が必要です。



#### ◇ 今シーズンの県内流行動向

今シーズン、県内では2017年第48週（11/27～12/3）に患者報告数が流行入りの目安とされる定点当たり1人を超えました。第50週（12/11～12/17）以降は急激に増加し、第3週（1/15～1/21）に今シーズンのピークとなる定点当たり43.14人となり、その後は減少に転じました。

岐阜県リアルタイム感染症サーベイランスによる迅速診断キットA・B型別の患者報告数をみると、今シーズンは流行入りの時期からB型がA型より多い状態で推移し、シーズン合計の割合はA型38%、B型62%となっています（昨シーズン：A型97%、B型3%）。過去にもB型が流行したシーズンはありましたが、今シーズンはこれまでになく早い時期からB型が流行しました。

また、今シーズン、県内では3月25日までに142人の患者からインフルエンザウイルスを検出しており、型・亜型別の検出割合はAH3（A香港型）が32%、AH1pdm09が6%、B型が62%となっています（昨シーズン：AH3（85%）、AH1pdm09（2%）、B型（13%））。

週別定点当たり患者報告数（県内87定点）

週	今シーズン (2017/18)		昨シーズン (2016/17)		一昨シーズン (2015/16)	
	定点当たり 報告数	警報等	定点当たり 報告数	警報等	定点当たり 報告数	警報等
45	0.29		0.67		0.17	
46	0.47		1.01	流行入り	0.18	
47	0.74		1.75		0.21	
48	1.17	流行入り	1.39		0.32	
49	1.75		2.99		0.24	
50	2.98		4.90	注意報	0.22	
51	6.21		9.75		0.30	
52	12.01	注意報	18.26		0.62	
53		↓		↓	1.38	流行入り
1	25.28	警報	19.87	警報	2.13	
2	27.20	↓	21.00	↓	5.61	注意報
3	★43.14	↓	27.85	↓	12.21	↓
4	38.15	↓	★35.01	↓	24.31	警報
5	38.37	↓	32.46	↓	33.87	↓
6	32.15	↓	28.26	↓	46.86	↓
7	26.23	↓	20.99	↓	41.38	↓
8	17.34	↓	15.55	↓	★46.95	↓
9	14.44	↓	11.56	↓	42.37	↓
10	11.93	↓	10.60	↓	31.37	↓
11	7.85	↓	8.45	↓	22.09	↓
12	4.98	↓	6.87	↓	16.83	↓
13			5.26		12.80	↓

★はピークの値

<警報等の基準（人数は定点当たり患者報告数）>

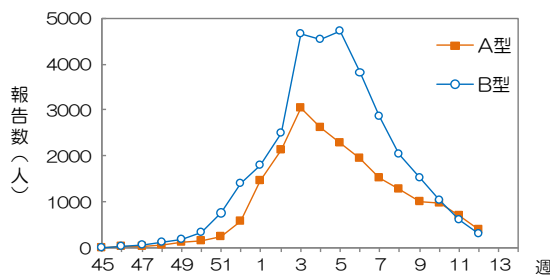
流行入り：県全体で1人以上

注意報発令：1以上の保健所管内で10人以上

警報発令：1以上の保健所管内で30人以上

警報解除：すべての保健所管内で10人未満

岐阜県リアルタイム感染症サーベイランス  
迅速診断キットによるA・B型別患者報告数推移



#### ○ インフルエンザとは

インフルエンザウイルスによる気道感染症で、典型的には、1～3日間ほどの潜伏期間の後に、38℃以上の高熱、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが突然現われ、咳、鼻汁などの上気道炎症状がこれに続き、約1週間の経過で軽快します。高齢者や、呼吸器、循環器、腎臓の慢性疾患患者や糖尿病患者などでは、呼吸器に二次的な細菌感染症を起こしやすく、また、小児ではまれに急性脳症を起こすことがあります。

#### ○ 感染症法における取扱い

インフルエンザは、感染症法において5類感染症定点把握対象疾患に定められており、全国約5,000か所（岐阜県87か所）のインフルエンザ定点から毎週報告がなされています。

岐阜県感染症情報センターHP

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kenko/kansensho/kansensyo/>